

# 起業するなら、大都市よりも大東市。 起業するあなたを応援します！

市では起業者を増やし、地域経済の活性化を図るために、起業者に補助金を交付する「大東市夢をかなえる起業応援補助金制度」を新設しました。また、起業者や起業を考えている人が、何度でも無料相談できる「大東ビジネス創造センターD-Biz<sup>ディービス</sup>」（以下D-Biz）を開設し、起業をめざす人を応援しています。

## START

### 起業に向け準備

料理人をめざし、1年間専門学校に通い、調理師免許を取得。将来の起業を見据えて「フグ取り扱い免許」、「食育インストラクター」の資格も併せて取得。卒業後、日本料理店で2年間、学校給食で3年間の経験を積んだ。学校給食の勤務時にはマネジメントの研修を受け、従業員教育について自身の考えを持つように。

## きっかけ

船舶免許を取るほど釣りが好きで、釣った魚を独学でさばいていた。しかし、大きな病気を患って、勤めていた製造業の会社も退社。次の仕事を考えていたときに妻が「ものづくりが好きなら、料理もものづくり」と料理人を勧めてくれた。



## STEP 2 店舗先の決定

大東市で生まれ育ち、知人や友人が市内に多く地域活性化に貢献したいと思い、市内駅周辺で店舗探し。物件を見学するうちに予算面から居抜き物件<sup>(※1)</sup>でないといけないことが分かった。そんなとき、知人から店舗を引き継ぐ人を探しているオーナーを紹介してもらった。そこで働きながら経営のノウハウを学び「この店舗で創業したい」と確信。

※1 過去に入っていた店の内装や設備などが残ったままの物件

## STEP 1 創業計画書作り

民間の創業セミナーに通い、創業の手順などを学ぶ。インターネットや市立図書館で調べ、夫婦で協力し創業計画書を作成。計画書は融資に必要で、正確な計画を練り、資金の必要額を算出。かなりの労力がかかった。

D-Biz

### 創業計画書のポイント

創業の動機、経営者の略歴など、取扱商品、サービス、取引先、従業員、借入状況、資金と調達方法、事業の見通しなどを示す必要があります。特に重要なのは、売上予測や経費のシミュレーションです。D-Bizでは計画書作りのお手伝いをします。

# 夢の居酒屋への道のり

今年9月に大東市で居酒屋を起業した木村秀義さん。  
きっかけから起業までの流れをご紹介します。



木村 秀義さん

人生山あり谷あり  
夫婦二人三脚で追いかけた夢  
そんな私たちを支えてくれたのは D-Biz でした

## 起業までの準備の確認

起業までにやるべきことは多岐にわたります。チェックリストやスケジュール表などを作り、一つ一つ整理し、優先順位を付けて準備を進めましょう。D-Bizがノウハウを教えます。

D-Biz

## STEP 5

### 各種申請・大東市夢をかなえる 起業応援補助金申請

電気・ガス・リース設備などの各種手続きは、妻と分担。税務署に個人事業の開始届出（開業届）を提出。保健所に営業許可申請を提出。D-Bizから「大東市夢をかなえる起業応援補助金」の手続き方法などを教わり、必要書類を添付し産業振興課へ申請。

D-Biz

### 起業成功の一步は情報収集から

- 例えば
- ・起業する前にどんな準備が必要か
  - ・自店が売れる仕組み、売れ続けるための仕組みとは
  - ・全国の流行を参考にした新メニュー開発とは
  - ・各種補助金はどんなものがあるか など

的確で迅速な情報収集により、起業の効率化、他社との差別化につながります。一人で悩まず、気軽にD-Bizにご相談ください。

開業準備情報はこちらから  
中小企業ビジネス支援サイトJ-Net21



## STEP 3

### D-Biz に創業相談

「D-Biz」、「大東市夢をかなえる起業応援補助金制度」があることを知る。D-Bizに資金調達について相談するため、創業計画書などの資料を持参した。そこで、大東商工会議所で行われる日本政策金融公庫の出張相談会を利用することなど、さまざまなアドバイスをもらう。相談の中で、伴走支援をしてもらえることが分かり、起業後も通い続けたいと感じた。



## STEP 4

### 資金調達・ 内装業者決定・設備導入

出張相談会に参加し、後日、日本政策金融公庫の融資が決定。日本料理を気軽に楽しんでもらいたいという思いから、店は和風の居酒屋をイメージ。D-Bizで他店の成功事例なども教わり、参考にした。大工や電気設備の業者など地元の人脈を生かしたおかげで、オープンに間に合う臨機応変な対応をしてもらった。





## STEP 6

### メニュー開発・構成の検討

メインメニューを旬の海鮮料理とし、D-Bizで名物メニューの考案を具体的に相談。メニューやネーミングについて差別化も意識した。地産地消も視野に入れ、今春から市内の農園を借りて家族で野菜づくりを始めた。

## GOAL

### 居酒屋オープン

おかげさまでオープンを迎えることができました。今後は、三好長慶など大東市にちなんだメニューも考案し、地元を盛り上げていきたいです。地元で長く愛されるよう頑張ります。



## STEP 7

### PR・プロモーション

D-BizのITアドバイザーにアドバイスしてもらい、効果的なPR方法を一から教わった。お店のホームページとInstagramを立ち上げ、店の情報を少しずつ発信。費用を抑えるために自分たちでできることは自分たちで取り組んだ。

D-Biz

### 自店を知ってもらうことが大切

「Googleマイビジネス」(※2)の登録方法や「Instagram」のビジネス用アカウントの設定などをアドバイス。Instagramで今、注目されているもの、動画やシズル感(みずみずしさや思わず食べたくなるような演出)など投稿のポイントを伝える。投稿の頻度も大切。

※2 Google検索やGoogleマップの検索結果画面にビジネスの基本情報を表示し、無料でウェブサイトを開覧できるサービス



D-Biz

### D-Bizが全力でサポートします

一番大事なのは起業にかける思い、情熱、やり切る覚悟です。D-Bizでは、皆さんが勇気とチャレンジ精神、前向きな笑顔を得られるよう、全力でサポートします。

## これから起業する人へ

やりたいことがあるなら一歩踏みだしてほしいと思います。起業を決めるまで不安で一時期体重が7kgも減りましたが、今起業できて良かったと感じています。

D-Bizの加藤センター長は、広告宣伝の専門家、人事、経営企画などさまざまな業務経験を生かし、たくさんのアドバイスをいただきました。さまざまな人脈とつながるなどメリットがたくさんあり、良い経験を得られました。



インターネットの情報量は豊富ですが、検索だけでは分からないことが多いです。相談する際は、自分たちで調べられる範囲は調べて内容も選び、時間を有効に使いました。

「大東市夢をかなえる起業応援補助金」は運営資金に使用しました。補助金をいただけるのは非常にありがたい上に、D-Bizからお金には代えられないアドバイスをもらいました。「夢をかなえる」ための支援が受けられる制度だと思います。

起業までの手順は、会社を設立する場合と個人事業主となる場合では手続きが異なります。また、業種や形態などによっても異なりますので、詳しくはD-Bizまたは関係機関までご相談ください。

# 起業・創業する環境が整っている大東市で、起業しませんか？ 起業をお考えの人は、一度、 大東ビジネス創造センターD-Bizにご相談ください。

## D-Bizで4回以上創業相談すると受けられる支援

### 大東市夢をかなえる起業応援補助金

- 補助金額＝10万円(1事業者1回限り)
- ☎対象者など詳しくは、ホームページをご覧ください
- ☎産業振興課 ☎870・4013



### 起業・創業支援を受けた人への優遇措置

起業に必要な知識習得を継続的に行う「特定創業支援等事業」を受けた人は、優遇措置を受けることができます。市発行の証明書要。

☎起業希望者、起業後5年未満の人

#### ●優遇措置＝

- ①会社設立時の登録免許税が半額  
株式会社：最低税額15万円の場合→7万5千円(資本金0.7%→0.35%)
- ②通常は創業2か月前から対象となる創業関連保証が事業開始の6か月前から利用可
- ③日本政策金融公庫の融資制度に係る要件が緩和

## D-Bizはどのように利用したらいいの？

起業したいと思っている人や中小企業の皆さんの悩み相談と、解決のサポートを行っています。平成29年2月の開設から現在まで2000件以上の相談をいただいています。

- 利用方法＝事前予約制(予約は電話またはメールで)。☎870・9061 ☎info@daito-biz.jp
- 利用時間＝月～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)  
午前9時～午後5時30分(相談時間は1回1時間)
- 相談内容＝起業・創業、経営全般、販路拡大、商品開発、新分野進出、資金調達
- ☎市民会館2階(曙町4-6)

### DAITO BUSINESS INNOVATION CENTER D-Biz 大東ビジネス創造センター

#### センター長 加藤 敏 強みを生かしたビジネスサポート

起業・創業の相談以外にも、今の事業をさらに大きく成長させたい、新商品・新サービスに挑戦したい。人材不足、事業承継、経営の課題を解決したい。そのような企業の声に応える市の産業支援機関です。

D-Bizで行っている相談は、よくある経営相談と違い、起業したいと思っている人や中小企業の皆さんの話をよく「聞き」、相談者の強みや課題を「見つけ出し」、見つけた強みを生かした具体的な提案で課題解決をめざしています。その実現のために相談者一人ひとりに寄り添って成果が見えるまで「ささえる」支援をしています。



大東市に住み大東市で働く若者を応援する事業として、大東市未来人材奨学金返還支援補助金制度があります！詳しくは11ページの関連記事をご覧ください。